

## （ 空き店舗を活用、チャレンジショップで活性化を目指す ） 「大和郡山市柳町商店街」

大和郡山市柳町商店街は、昭和50年9月には81店舗あったが、近隣に昭和51年にジャスコ（平成17年に閉店）、昭和55年に西友がオープンし、さらに郵便局の移転などもあり、人通りが減り今は36店舗となっている。

奈良県では商店街パワーアップ事業のひとつとして、先進的な取組みをしている商店街を支援する制度があり、チャレンジショップの経費の半分以上を2年間補助してくれる。

柳町商店街は、この制度を利用しようと平成19年4月、「やなぎまち商店街活性化委員会」（理事長：神林豊造氏、構成：柳町商店街、大和郡山市、大和郡山市商工会、専門家、一般消費者等）を設立し、市の広報誌「つながり」を通じてチャレンジショップの経営者を募集し、平成20年4月5日、「夢カフェゆいまーる」がオープンした。「ゆいまーる」は沖縄の方言で「人と人とのつながり」を意味する言葉。

「夢カフェゆいまーる」では、手芸、着付け、メイク、木工おもちゃ作り、お絵書き、絵本の読みかせなどを行い、チャレンジショップが様々な人々の交流拠点となることを期待している。

店内には近隣の人たちが趣味で作った小物などを展示する「レンタルボックス」を35個設置。イラスト、ビーズのバッグ、編み物、ドライフラワー、クッキーなどを展示し、カフェに立ち寄った人に販売している。

### 「夢カフェゆいまーる」

住 所：大和郡山市柳2丁目  
営業時間：9:00～19:00  
定休日：毎週水曜日  
TEL：090-3966-3611

11月1日には、2か店目のチャレンジショップ「アジアショップ グリンローズ」が開業。肌に優しいアジアの生地を使った衣服を販売している。また、着物の生地をシャツ、スカート、カバンなどにリフォームする方法を教えている。

同商店街は、毎年4月の第一日曜日に「やなぎまち商店街まつり」を開催。特設会場ではバンドの生演奏、落語、漫談などが繰り広げられ、ご当地の金魚すくい、お茶席などの店も設けられる。各店の店頭では協賛セールも実施している。今後、商店街はフリーマーケットの開催も予定している。

商店街が繁盛するには街の賑わいが必須、色々な取組みをしている柳町商店街の今後の発展が期待されている。（上田）



柳町商店街の「夢カフェゆいまーる」



「夢カフェゆいまーる」のオーナーの坂本田鶴子さん（左）と妹の西村千鶴子さん（右）、そして後方にレンタルボックス

## セミナーだより

### ●海外戦略セミナー（主催：株式会社南都銀行）

ベトナムは2007年1月にWTO正式加盟後急速に市場開放が進み、BRICs（ブラジル、ロシア、インド、中国）に次ぐ投資先として脚光を集めている。

講師の三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 国際事業本部海外アドバイザー 事業部

次長 二木祥博氏は「ベトナム投資環境の変化」をテーマに講演。

同氏は、ベトナム経済の現状、日本企業の進出動向などの投資環境、投資手続き、融資制度・規則及び投資環境改善に向けての努力について説明した。

（2008.10.17 マイドームおおさかにて開催）

本コーナーでは、当センターが後援した講演会・セミナー等をご案内しています。